

## 即効性のある、低コストでの統合

現在、あらゆる規模の企業が、困難で増大しつつある「統合ギャップ」に直面しています。このギャップは、組織全体および組織を超えたミッションクリティカルな情報を集約して共有する能力を妨げています。統合に対する需要は増加し続けています。その要因としては、合併吸収活動、電子商取引イニシアティブ、複数のアプリケーションの利用、法順守の要件、ビジネスインテリジェンスに対するニーズ、サプライチェーンの管理、XML ベースの Web サービスなどがあります。しかし、これまでの統合ツールおよび手法が多大な費用と時間を必要とするために、企業はこのギャップを埋めることができません。

### Pervasive Integration Products

Pervasive 統合フレームワークに基づいて構築された Pervasive Data Integrator はこの統合上のギャップを狭めて、コスト効率良く市場導入までの期間を短縮します。Pervasive 統合パッケージによって、IT 部門は常に変化する需要に対応し、同時に統合インフラストラクチャを必要に応じて強化しています。これらの柔軟で組み込み可能なソリューションを拡張性のあるプロジェクトの遂行に迅速に導入して、低コスト (TCO) を実現することができます。

### Pervasive Data Integrator

#### データを迅速かつコスト効率良く集約および統合

インテリジェントな組織は、組織の全体像を把握して分析し、意思決定機能を改善するために、すべての情報源から集中保存装置にデータを適時に効率良く集約しなければならないという問題に直面しています。

Pervasive Data Integrator は、大規模プロジェクトに対応しているばかりでなく、小規模なプロジェクト志向のデータ移行タスクのための優れたソリューションでもある完全なデータ統合ソリューションを提供することによって、抽出、変換、ロード (ETL) プロジェクトを新たな水準まで押し上げます。非構造化データなど、ほとんどすべてのデータにアクセスし、それを変換してデータウェアハウス、データマートや他の目標システムにロードします。Pervasive Data Integrator を導入すれば、組織は、あらゆるデータ移行作業を適用範囲にかかわらずイベント駆動または定期的スケジュールによって自動化する、巧妙で柔軟性に富んだソリューションを得ることができます。

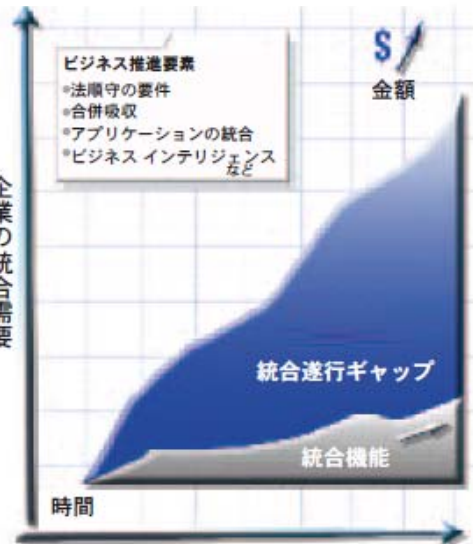


図1: 統合遂行ギャップ

### Pervasive Business Integrator

#### 組織内または組織を超えて複数のアプリケーションを統合

Pervasive Business Integrator は、エンタープライズアプリケーションやレガシデータストアへの直接接続機能や XML ベースの標準な業界取引標準のサポート機能、メッセージベースのプロセス用に特別に構築されたインフラストラクチャのサポート機能を備えており、そうした機能によって統合問題に真正面から取り組んでいます。そのイベント駆動型の、メッセージベースのモデルは組織内外のアプリケーションをコスト効率良く統合します。使い勝手の良いグラフィック環境によって、技能的にどのような水準のユーザーであろうとも即座に生産性を高めることができ、同時に、業務やデータフローに内在する非常

#### 強み:

##### Pervasive Data Integrator

- ETL (抽出、変換、ロード)
- レガシデータの統合

##### Pervasive Business Integrator

- アプリケーションの統合
- サプライヤおよび取引先との統合
- メッセージベースの統合インフラストラクチャ

#### 利点:

- 大量のデータソースを集約して、ビジネスインテリジェンスと報告業務を改善します。
- 緊急の ETL プロジェクトに迅速かつ簡単に対処します。
- データへのアクセスとデータ変換プロセスを自動化します。
- IT スタッフの能力を伸ばして、どのようなデータ移行プロジェクトも取り扱うことができるようにします。
- レガシデータを整理整頓し、新しいシステムにロードすることによって新しいアプリケーションを導入しやすくします。
- 孤立したデータストアを開いて、あらゆる場所に保存されているデータを組織内外で共有できるようにします。
- これまではレガシシステムや自社製のシステムに孤立して保存されていた貴重なデータを利用できるようにします。

PERVASIVE  
Data Integrator™



## 即効性のある、低コストの統合

に複雑な統合問題も解決する柔軟性も備えています。Pervasive Business Integrator は設計時のメタデータを保存する XML ベースのリポジトリや大規模なプロセス要件に対応した高性能作成エンジンも備えています。

### 柔軟性を追求して構築

どのような規模の企業であれ、それぞれの企業は独自の複雑なアプリケーションベースのビジネスプロセス要件を持ち、管理部門のデータを取引先と共有して、Web サービスや自動受注処理などを行っています。今日の「より少ないリソースでより多くの処理をこなす」という環境にあつては、多くのシステムに散在し、増加しつつあるデータへアクセスしたいというユーザーの要望がますます強まり、そのために総合的統合手法の必要性が急増しています。Pervasive 統合パッケージを使用すれば、組織はコスト効率良くレガシシステムや既存のシステムを利用することができ、新しい技術でゼロからやり直す必要はありません。貴社のビジネスシステムおよび業務への接続性、貴社のビジネスニーズを満たすソリューションを構築する柔軟性、統合ワークフロー管理、将来の成長に備えた拡張性、オープンアーキテクチャなど、すべて兼ね備えていれば、そのソリューションは利用可能な最も効率の良い統合ソリューションとなります。

### 広範囲にわたる接続オプション

Pervasive 統合パッケージは、メッセージバスや Web サービス、一般的な ERP や CRM アプリケーションなどのデータソースに対する豊かな接続機能を備えています。EDI、SWIFT、EDIFACT、HIPAA など業界取引標準への対応能力によって統合に要する時間を節減し、データの精度を改善します。

### カスタマイゼーション

Pervasive 統合ソフトウェアを使用することにより、IT 部門は変化し続けるビジネスニーズに対応可能な統合コンピュータ環境を構築することができます。ロジックや業務の規則をカスタマイズして、貴社独自の情報システムと貴社の取引先のシステムとを非常に柔軟性のある、編集しやすいグラフィック設計環境によって統合することができます。

### すべて一体化されたワークフロープロセス管理

ドラッグ&ドロップの簡単な操作でデータ変換プロセスのフローの設計、変換や外部プログラムの実行、SQL の実行、Microsoft DTS (データ変換サービス) との連携、実行条件制御などを行います。作成したプロセスは再利用が可能です。

## 価値実現までの期間を短縮

### 短期間での導入

「短期間で導入することができたので、多くのデータ変換やシステム統合にかかる当社の膨大な時間とコストを節約しました。データ変換時の使い勝手の良さ、柔軟性、データソースと変換先のタイプに対する無限とも思われるサポートによって、悪夢のようなプロジェクトを何とか遂行し、完了することができました。」

JWC Environmental

### プロジェクトの拡張性

「Pervasive Data Integrator はカスタムアプリケーションの 10 倍以上のスピードで動作しますが、同時にカスタムプログラミングをせずに、その内容を変えることができる柔軟性を兼ね備えています。これまで当社がデータの移行に費やしていた時間を半減することができました。」

Health Midwest Medical Group

### 低総所有コスト

「お客様に提供する統合オプションに Pervasive Data Integrator を加えています。それというのも、この製品は非常に優れた時間節約の手段として使い勝手が良く、他の統合企業のコストと比べればほんのわずかなコストで広範囲にわたるフォーマットに対する接続機能を提供してくれるからです。」

SmartStream Technologies



## 拡張性

Pervasive 統合ソフトウェアは、企業の成長と共に進化して、増加し続けるユーザーの要望とデータ量に対応する拡張性のある統合モデルを求める声に応じています。Pervasive の手法は、拡大し続けるユーザーの要求とトランザクションの負荷に対応するリアルタイムの、イベント駆動型の、拡張性のあるソリューションを提供することです。

## オープンアーキテクチャ

Pervasive は、新しく現れるアプリケーションに対応し、新しい技術をエンタープライズに取り入れたときに「プラグアンドプレイ」機能で対応できる柔軟な統合フレームワークを備えています。Pervasive の統合に対する手法は、組織が現在のニーズに対応することができ、同時に将来に対しても備えることができるようにすることです。

## 価値の実現に要する期間の短縮

従来、アプリケーション統合プロジェクトには長期間の学習や緩慢な展開スケジュール、コストのかかる専門家による数カ月には及ぶサポートが必要でした。

Pervasive Data Integrator は、簡単な統合プロジェクトから最も複雑なものまで、あらゆる統合プロジェクトの開発期間を短縮し、コストを削減します。

- ・ **学習しやすい**ため、開発者は最低限のトレーニングさえ受ければ、統合プロジェクトに直ちに取り掛かることができます。
- ・ **統合プロセスや変換マップを設計しやすい**ため、導入を早めることができます。
- ・ **展開しやすい**ため、緊急の IT プロジェクトを短期間で展開することができます。
- ・ 全社の IT スタッフからデータを他のアプリケーションに移植するエンドユーザーに至るまで、あらゆる技能レベルの人たちが簡単に使用することができます。

## プロジェクトの拡張性

リスクを嫌い、予算に敏感な経営陣には、小規模のプロジェクトが成功して、「再利用可能な」コンポーネントがあれば、その全社的な展開を承認する傾向があります。したがって、Pervasive Data Integrator はこの流れに応じて設計されています。多くのユーザーに認められている実証済みのプロジェクト設計コンポーネントは、他の部門でも再利用することができ、時間と労力を節約します。そこから、開発者は一部の統合プロジェクトを他部門にまたがるプロジェクトにリンクさせ、全社的なプロジェクトに展開させることができます。

## 低コスト

分散型アプリケーション統合の利点はほとんどの組織がよく理解してはいますが、従来の統合技術を用いて統合プロセスを展開、メンテナンス、修正するには法外なコストがかかります。Pervasive Data Integrator は次のような方法で統合コストを抑えます。

- ・ 強力な柔軟な設計環境によって、コストのかかるカスタムプログラミングを不要にします。
- ・ 組織の機能と効率を向上させる新しい統合プロジェクトにプログラマを投入することができるため、開発リソースを最大限活用することができます。
- ・ 短期間で導入し、展開することによって、全統合プロセスのコストやリスクを削減します。
- ・ 業界取引標準や本質的に異なるプラットフォーム、通信および転送プロトコル、データフォーマットに対してさまざまな接続オプションを備えています。
- ・ プロジェクトに拡張性があるため、組織はまず小規模の統合プロジェクトから着手し、その後大規模な統合プロジェクトを展開して投資することができます。

## 組み込み可能

Pervasive 統合ソリューションを他のアプリケーションに組み込んだ方が組織の統合ニーズを満たす場合、開発者が組み込みを望むこともあるでしょう。Pervasive 統合ソリューションは他のアプリケーションにシームレスに組み込むことが可能で、そうすることによって、統合プロセスを制御し、管理することができます。実装面積が小さく、複数のプログラミングインターフェイスを備えているため、開発者にとって魅力的な組み込み統合オプションです。

## Pervasive 統合プラットフォーム

Pervasive 統合パッケージの基本アーキテクチャによって、開発者は 1 つの総合的環境でソリューションを設計し、展開し、管理することができます。

- ・ **設計**: 使い勝手の良い、柔軟な開発環境は時間を節約し、コストを削減します。トランスペアレントで再利用可能な設計は他のプロジェクトで再利用することができます。
- ・ **配備**: Windows の実装環境に適合させられる運用エンジン製品によって、開発者はパフォーマンスを調整し、あらゆる規模のプロジェクトおよび統合シナリオにも適応させることができます。

## 利点:

- ▶ 統合プロセスの管理によってシステム管理コストを削減します。
- ▶ IT インフラストラクチャの柔軟性を高めることによって、ビジネスの対応性を改善します。
- ▶ 組織全体にわたってデータフローを改善することができます。
- ▶ レガシシステムを現在および将来の業務にとって重要な新しい技術と統合します。
- ▶ 複雑で多段階の業務を統合し、調整します。
- ▶ 常に変化するビジネスニーズに対して柔軟なデータアクセスとデータフローを可能にします。
- ▶ どのようなアプリケーションまたはデータソースでも XML のやり取り、Web サービスの利用、作成を可能にします。



## 即効性のある、低コストの統合

**管理**：集中型の XML ベースのメタデータリポジトリによって、分散型統合管理が可能になります。業務をリアルタイムで監視することにより、ダウンタイムを削減し、性能を最大限に発揮させることができます。

## Pervasive Software のアプリケーションおよびデータ統合パッケージ

求めるものが複数のアプリケーションの統合であっても、多くのデータソースのデータの集約であっても、Pervasive 統合ソフトウェアはその必要条件を満たしています。

Pervasive Data Integrator に関する詳細につきましては、

<http://www.dataondemand.co.jp/> をご覧ください。



図2：Pervasive Software 統合プラットフォーム

## Pervasive Software の概要



Pervasive Software はデータインフラストラクチャソフトウェアの世界的なリーディングカンパニーです。同社の受賞した製品を使用すれば、お客様はその基準データの管理や統合、分析、保護を行うことができ、業界で最高のパフォーマンス、信頼性、コストを実現することができます。Pervasive の強さはその顧客ベースの大きさと多様さが証明しており、世界中のほとんどすべての産業市場の数万社による企業の役に立っています。テキサス州オースティンに本拠を置く Pervasive は、1994 年に創立され、その製品を 150 カ国以上の国々で販売しています。

Pervasive 統合ソリューションに関する詳細情報につきましては、  
<http://www.dataondemand.co.jp/> をご覧ください。

データ・オンデマンド ソフトウェア株式会社  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-21-1  
昭栄神田橋ビル 3 階  
Tel: 03-3293-5151 Fax: 03-3293-5270

お問合せ：  
[salesinfo@dataondemand.co.jp](mailto:salesinfo@dataondemand.co.jp)

PERVASIVE  
**Data Integrator™**